※令和４年度以降入学生用

学校番号	1204

令和５年度　家庭科

教科	家庭科	科目	生活文化	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	最新版「楽しく学べるマナーの基本」（教育図書）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・座学で基礎的・基本的な知識を習得します。
・国際社会に対応できるマナーの育成を目指します。
・作品製作を通して、作業行程を自主的に理解し、完成させる喜びを体感しましょう。

２　学習の到達目標

・国際社会に備えて、日本や地域の伝統、文化についての理解を深め、他国の文化も理解し、ともに尊重する態度を身に着ける。
・日常生活に関する知識や技術を習得し、将来を見据えた生活の充実を図る能力と態度を養う。
・作品製作に取り組み、ものづくりについて興味・関心を持つ。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生活を主体的に営むために必要な人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて科学的に理解しているとともに、それらに係る技能を体験的・総合的に身につけている。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決する力を身につけている。	様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして地域社会に参画しようとするとともに、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実と向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	生涯の生活設計	生活設計	a:生活の営みに必要な金銭、生活時間などの生活資源について理解しているとともに、情報の収集・整理が適切にできる。 b: 生活資源を活用した生活設計について問題を見いだして課題を設定し、解決する力を身につけている。 c: 生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実と向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート	授業観察
2学期	衣生活の科学と文化	伝統文化を学ぶ	a:衣生活を取り巻く課題、日本と世界の衣文化など、被服と人とのかかわりについて理解を深めている。 b:目的や個性に応じた健康で快適、機能的な着装や日本の衣文化の継承・創造について問題を見いだして課題を設定し、解決する力を身につけている。 c:衣生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組み、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実と向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート 小テスト	ワークシート	授業観察 レポート
		布製品の製作	a:被服材料、被服製作及び被服管理について科学的に理解し、衣生活の自立に必要な技能を身につけている。 b:用途や着用目的に合った被服材料の選択と被服管理について具体的に考え、適切に判断し表現する力を身につけている。 c:布を用いた実践的・体験的な実習について、主体的に取り組もうとしている。	レポート 作品	ワークシート 作品	授業観察 ふりかえり

※令和４年度以降入学生用

３学期	食の科学と文化	食の安全と 衛生管理 日本と世界の 食文化	a:食生活を取り巻く課題、日本と世界の食文化など、食と人との関わりについて理解している。 b:健康及び環境に配慮した自己と家族の食事、日本の食文化の伝承・創造について課題を設定し、解決する力を身につけている。 c:食生活の科学と文化について、課題の解決に主体的に取り組み、生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実と向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート	ワークシート	授業観察 レポート
		調理の基本 調理実習	a:おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について科学的に理解し、目的に応じた調理に必要な技能を身につけている。 b:栄養的にバランスの取れた食事について、日常の食事と関連付けて課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し課題を解決する力を身につけている。 c:自分や家族の栄養と食事について、各自の食生活を振り返って改善したりして、生活の充実と向上を図るために実践しようとしている。	ワークシート 実技 小テスト	ワークシート レポート	授業観察 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度